

# 自主映画情報 ②

●表ページでは個人を中心とした映画映像制作者を紹介しましたが、インディーズ（自主制作）映画は大学サークルでも作られています。「映画作りたいけど人材も機材もないし…」とお嘆きのあなた、在席者でなくても受け入れてくれる映画部があるというので興味のある方は門を叩いてみてはいかがでしょうか。また、在仙大学映画部では年1度の合同上映会「FF」を、今年も12月に行なう予定です。

## ところでそのFFってなんですか？

FFというのは「フィルム・フェスティバル」の通称。各大学の映画部が1年間を通して作った映画の中で、力作をこのイベントに出品するという映画のお祭りです。近年では在仙の大学に限らず招待作品を招いたり、3分間のテーマ作品を制作したりして、大いにこのイベントを盛り上げてきました。が昨年は「各大学から精鋭を募って1本映画を制作しよう」という共同作品体系に変わりつつあるようです。



で、左の写真が今年の共同制作作品「学生活動歴列伝」。詳細についてはまだ不明ですが、FFではこの共同作品に加えて今年も東北学院大、東北大、東北工業大学、宮城

教育大学などさまざまな映画部が出品しますのでぜひ一度足を運んでみて下さい。

## フィルムフェスティバル '98

開とぎ / 98年12月19日(出) 10:30 ~  
 観入場料 / 無料  
 観場所 / 仙台市青年文化センター3Fエッグホール

## FROM EDITORS

●映画を観に行く時、みなさんはどんな基準で作品を選びますか。俳優ですか。それも監督ですか。私はやっぱりストーリーです。ストーリーが面白そうだとつい足を運んでしまいます。しかし自主映画の場合、監督の知名度も俳優の知名度もとうてい望めません。するとやはりどんな物語かがキーポイントになってきます。今後の情報宣伝の参考にしたいと思っています。(さい)

●風邪ひいた。 死にそう。(キシ)

## エンドマークへの道

このコーナーは「自分を映画に使ってほしい」とか、「自分の作る映画を手伝ってほしい」といった方のための伝言板です。19才以上で、住所氏名を紙面に掲載できる方が望ましいです。(当方はこれによって生じたトラブルは一切責任を追いかねますのであらかじめご了承下さい) 希望の方は下記おくづけまでどしどしご応募下さい。

- 例① スタッフ募集  
 新作『こんな暇をみた』では撮影スタッフを募集しています。経験不問。 黒尺明 ☎555-1998
- 例② 映画出演希望！  
 演劇だけでなく、映画出演にも興味のある23才の女性です。どんな小さい役でもかまいませんのでご連絡下さい。 編集局留 榎本加奈子
- 例③ 映画音楽をつけて下さる方  
 LUCAS FILMでは新作のサウンドトラックを作曲して下さいる方を探しています。興味のある方は ジョージ・ルーカス ☎555-0001

## 東北工業大学映画部

東北工大映画部はサークルの存在も知られていない状況でしたが、FF '97では『大迷惑男サイトーくん』という作品で好評を得ることができました。この成功の要因はまぎれもなくこの年から始まった在仙大学映画部・共同制作にあります。この場を借りてすばらしい技術力でカバーして下さった他大学映画部のみなさんに感謝いたし、これからも活動を続けていきたいと思ひます。  
 佐々木 [REDACTED]  
 【今後活動】・FF '98に参加

## 東北学院大学映画部

年2回の上映に向けて日夜50名近くの部員が制作に励んでいます。私たちは、部員全員が監督であり、役者でもあり、おのおのが自作を自分のスタイルで作るというスタンスを大切にしています。 菅原 [REDACTED]  
 ・大学祭10/17(出18日回)で上映会  
 ・学外上映会 12/6日(回)戦災復興記念館4F研修室 時間未定



宮教大・ZOOMY

創部20余年の伝統はエンターテイメント志向。〈天然〉のセンスに客観的な〈計算〉をプラスしたギャグ映画が得意技です。昨年は『ロマネスク97〜おそろべきタヌキ俊郎〜』。3つの物語が同時進行し、謎の怪人〈タヌキ俊郎〉と重なり合うという映画を制作しました。・FF98に参加 原聡子 [REDACTED]

●次号は東北大学デ・バルマ、東北大学CCFを紹介していきたいと思ひます。また、紹介されなかった学校で、掲載希望の方がいらっしゃいましたらぜひご一報下さい。ドンドン紹介させていただきます。個人で映画を作るには予算も人材もたくさんのエネルギーが必要。これから映画を作り始めようと考えている方は、まず先駆者を観察するところから始めてみてはいかがでしょうか。仙台シネアストも来年4月の「おすすめ自主映画館」の再再活動に向けてがんばっていきつくりです。



## 仙台シネマ倶楽部・スタッフ募集のお知らせ

当映画鑑賞サークルでは、映画が好きで一緒に活動して下さるスタッフを募集しています。主な活動は、名作や仙台ではなかなか観られない映画(雑誌を見て泣くことありますよね)などの上映、機関紙「映画が好き」の発行など。おかげさまでスタッフが20名に増えました。平均年齢27才。男女比5:5。会員数約120名です。ミーティングは毎週水曜日 19:00~21:00。近年は以下のような作品を上映してきました。『奇跡の海』『ミルドレット』『フィオナの海』。興味のある方は下記までご連絡下さい。また同時に会員も募集中！詳細は以下の通りです。年会費¥1000(入会は上映会場で受付)で①年3回の上映入場料¥1500が¥900に。②会員向けの上映会が入場無料。③隔月で機関紙を郵送願お問合わせ 高塚 [REDACTED]

## BACK WORDS

通巻35号

この情報紙はエルパーク情報ステーション(141・5F)その他、各所のご好意によりスペースを頂いて無料配布しております。また、上映会や、スタッフ募集等の情報をお持ちの方は右の住所までご連絡下さい。皆様のご意見等をおまちしております。★次号は10月15日発行

発行 / 仙台シネアスト  
 [REDACTED]  
 [REDACTED] きしなみきよふみ  
 ☎ [REDACTED]  
 編集責任 / 岸浪清史・斎藤拓生